

漫湖水鳥・湿地センター

たよい



2009年 7月 15日発行 No.72

自然講座 ガジャンのふしぎ?!

6月28日(日)。琉球大学名誉教授 宮城 一郎 先生を講師にお招きし、自然講座『ガジャンのふしぎ?!』が行われました。

蚊は、何のために血を吸うのか?…という点から、蚊の生態について 話がありました。

蚊の方言名や蚊のつく地名などから、昔から身近にいた虫…そして、一番 研究されている虫であること。沖縄には、49 種類の蚊が確認されていること。また、どんどん新種も発見されていること。蚊は、普通は花の蜜を吸っていること。…等々。蚊について、知っていそうで知らなかったことが、次々にわかってきました。

ひと通り説明の後、実際の蚊の成虫やその標本、ボウフラや蛹、卵を観察することができました。顕微鏡で卵をみると、一つの塊に、びっしり小さな卵が詰まっていて、驚かせられました。何よりも、宮城先生の蚊に対する愛情に感動し、何だか蚊がいとおしく思えるようになりました。蚊の見方が変わるきっかけの講座となりました。



蚊について愛情たっぷりに説明をする宮城 一郎 先生

自然講座 CHECK!!

～ 漫湖の水は大丈夫?? ～

7月4日(土)、沖縄自然環境研究センターの上原行雄先生を講師に、自然講座『CHECK!! 漫湖の水は大丈夫?!』とういことで、水質講座を行いました。

国場川の上・中・下流の水、醤油や牛乳を薄めた液をパックテストを使って CHECK!!

沖縄の川の特徴で、下流の水は、海の水で薄められるため、数値が下がるという点の指摘もあった。(数値的には、中流が一番汚れている形になった。)

昔は、漫湖で泳いだ話を含め、漫湖の変遷をスライドで見たり、沖縄の川は、生活排水で汚れている割合が高いという話を聞いたり、考えさせられる講座でした。



蚊の幼虫や蛹を熱心に観察中。



さて、判定やいかに?!



結果を記録して…。

自然講座 THE ムシ

～ 命をありがとう ～ 昆虫標本をつくろう!!

7月12日(日)、沖縄昆虫同好会の杉本 雅志 先生を講師に、自然講座『THE ムシ～命をありがとう～』の昆虫標本の講座が行われました。

はじめに、標本と死体の違いや標本の意義、100円均一で手軽に標本の材料が揃う等々…今日は展翅と展足の2通り、標本をつくるという説明がありました。さあ、いよいよ、実際に標本作り!! 各自、捕まえてきた昆虫やセンター周辺で採取した昆虫に感謝して、ちょっとかわいそうですが、永眠して頂きました。それから、丁寧に、処置を進めていきました。杉本先生を見ていると簡単そうですが、実際は、結構大変!! ちょっとぴり手伝ってもらいながらも、何とか完成!!「子どもも大人も楽しめた。」という感想通り、楽しく標本づくりを学ぶことができ、命の輝きの素晴らしさを改めて感じさせられた講座でした。虫の色って、本当に綺麗ですね。人間には出せない色だな～っと、つくづく…。



身ぶりも入れ分かりやすく
説明される杉本先生



親子で協力し合いながら
楽しんで作業をする参加者の皆さん

* 漫湖 季節の情報 *

梅雨が明け、日に日に 夏らしい天候になってきました。

ここ漫湖の周りでも、セミの音が賑やかです。時折、カエルの声もしています。

マングローブに目をやると、メヒルギが、かわいい白い花を たくさん つけています。

干潟では、カニ達の活動が、ますます活発です。けんかの様子もお相撲のように、押したり引いたり…。見ていて飽きることがありません。

センターの玄関前のコウシュンカズラに、ズアカアオバトが2羽来たこともありました。

漫湖の鳥かわら版 72 ~ 6月 梅雨→夏へ ~

6月	羽数	先月との比較
ゴイサギ	2	↓
ササゴイ	1	↑
アマサギ	6	↑
ダイサギ	18	↑
チュウサギ	23	↑
コサギ	6	→
アオサギ	5	↑
クロツラヘラサギ	3	↓
ミサゴ	4	→
ツミ	1	↑
ムナグロ	1	↓
ダイゼン	2	↓
ハマシギ	2	↑
アカアシシギ	7	↑
アオアシシギ	8	↓
キアシシギ	26	↓
イソシギ	1	↓
ソリハシシギ	2	↓
オグロシギ	1	↓
ダイシャクシギ	1	↓
チュウシャクシギ	7	↓
セイタカシギ	1	↓
クロハラアジサシ	16	↑
コアジサシ	8	↓
カワセミ	3	↑
ズアカアオバト	2	↑
キジバト	8	↑
ツバメ	1	→
リュウキュウツバメ	5	↓
シロガシラ	63	↑
ヒヨドリ	10	↓
イソヒヨドリ	4	→
ウグイス	2	→
セッカ	1	→
キマユムシクイ	1	→

シジュウカラ	4	↑
メジロ	14	→
スズメ	23	↑
シマキンパラ	2	→
ハシブトガラス	4	↑
種数	40	↓
個体数合計	297	↓

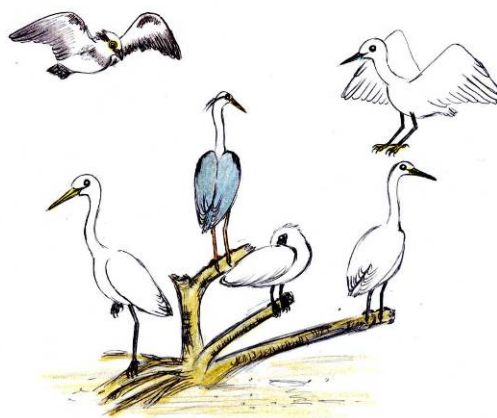


ある日は、ミサゴのお見合い?!



また、ある日は…

ちゅっと肩身がせまい…



サギのなる木?!

満員御礼!!

** 行事のご案内 **

チュラカーギ作戦 23 ~主催:漫湖自然環境連絡協議会~

日時: 7月18日(土) 9:30~13:00
服装: 清掃できる服装で!!

集合場所: 漫湖水鳥・湿地センター
問い合わせ: 那覇市環境保全課 951-3229

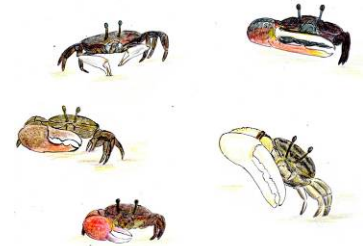
各講座、2週間前より受付開始!!
申し込みは ... 098-840-5121

夏休み期間中の講座につきましては、
別紙プリントをご覧ください!!

* 6月のセンターの様子 *

6月の団体利用

小学校	地域
とよみ小学校 4年生	豊見城市
慶留間小学校	座間味村
津嘉山小学校	南風原町
古蔵小学校	那覇市
中学校	
大里中学校	南城市
大学・専門学校	
IDA (インターナショナルデザインアカデミー)	那覇市
その他	
沖縄キリスト教センター	宜野湾市
桜山荘さくらんぼ	豊見城市
美里子ども会	沖縄市



6月の入館者数: 1,336名

6月の団体利用者人数: 641名

総入館者数: 117,871名



さあ!! 夏本番です。
干潟には、鳥たちに代わって、カニやトントンミーが、たくさん観察されています。
梅雨の終わりには、アマサギやクロハラアジサシの小群も訪れました。
この夏も、いろんな生きものとの出会いを楽しみたいものです。

漫湖水鳥・湿地センター

豊見城市字豊見城982 TEL: (098)840-5121 FAX: (098)840-5118

開館時間: 午前9時~午後5時

休館日: 毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 慰霊の日(6月23日) 年末年始(12月29日~1月3日)

URL: http://www.geocities.jp/manko_mizudori/